

令和4年4月30日

TEL・FAX 0954-66-3113

発行責任者 江口 常雄

き ず な

す 住 み よ い げん 元 き 気 な みどり 緑 の さと おお 郷 大 くさ 草 の 野

3年連続の「書面決議」を実施！ まだ難しい総会の開催

コロナ新型コロナウイルス感染状況が、画期的な改善をみないまま3年目に入りました。そのため、例によって3年連続の書面決議を行い、総会の開催に替えることになりました。なかなか直接顔を見ながらの決議をしていただけないのがもどかしく感じます。ただただ、皆様方の健康と安全が第一だと考え、苦渋の選択となりました。代議員による議決の結果は右表のとおりです。

代議員実数 48名、 議決権行使者数 44名

議決権を行使された方は全員、全議案に賛成していただきました、代議員の皆さん、どうも有り難うございました。

全役員、前年に引き続き、3年目の就任になります。

コロナ禍での事業実施が続きますが、気持ちを新たに、前向きに4年度の事業に向かっていきたいと思えます。皆様の絶大なるご協力を、この紙面を借りてお願いいたします。

書面決議の結果

議案名	賛	否
第1号議案	44	0
第2号議案	44	0
第3号議案	44	0
第4号議案	44	0
第5号議案	44	0

今年度最初の「防災広場除草作業」 4月23日：土

「春雨じゃ、塗れて行こう！」の言葉どおり、朝からよく見なければ見えない程度の雨が、シトシト、シトシト、降り始めましたが、なんのその、8人の草刈り隊員は、憶せず草刈を決行しました。

令和2年度にこの広場が開設になり、維持管理を大草野コミュニティが行うことになり、早いものでもう2年が過ぎ、3年目に突入しました。初期段階ではいろいろ大変でしたが、だいぶ平準化してきました。



現在の「草刈隊員」は、役員と個別に声掛けをして、快く応じてくださる3～6名程度の方を加え、これまで一番多くて11名(普通は8人前後)で草払い作業を行ってきました。今のところ、全員が65歳以上ですが、それなりに頑張って作業を行っています。今回は、ホテル人工池までついでに少し作業しましたが、徐々に雨が強まってきましたので、2時間半程度で作業を終了しました。

<<防災広場 “草刈隊員”を募集します！>>

令和2年度から、市の委託を受けて防災広場を維持管理するようになって、役員と数名の協力者で除草、芝張り、猪除けのフェンス設置作業などを行ってきました。しかし、現在の人員数では「草刈隊員」に用事が重なったりした場合は少人数で作業をすることもありました。

そこで、防災広場の除草作業要員を、さらに**4～5名程度**募集し、確保したいと思います。

応募していただいた方には、その都度事前に参加の可否をお聞きし、当日必要な人数を確保したいと思います。作業の頻度は、4月から11月までの間に5～6回で、1回の作業時間は、3～4時間程度、作業する日は、通常、土曜日もしくは日曜日の午前中です。条件は、健康で草払い機を持参できる方。

時給は、1,000円です。年に1回、1,000円程度のチップソーを支給し、混合油は当方で用意します。

希望する方は、コミュニティ事務局に簡易な申込用紙を用意いたしますので、それに必要事項を記入して提出してください。**5月31日（火）を提出期限**とします。

令和4年度の事業について（現段階では、学校関係が多いです。天候などで変更もあります。）

※全校児童による ウォークラリー 5月2日（月）（8：30～）校区内

・令和3年度に市の補助を受けて作成した、「**大草野お宝スゴロクマップ**」を、さっそく学校で活用していただく行事を考えていただきました。大草野小の児童達のスゴロクへの反応を見るために、事務局としても、同行して様子を取材したいと思います。

※全校児童による 芋さし 6月6日（月）（8：30～） 於：学校農園

・全校児童が1時間目に行います。また1年生は、和光幼稚園年長さんと2時間目にも。

※稚魚の放流事業（今年で2回目） 6月9日（木）（10：00～） 於：蛭橋下

・大草野小1年生と和光幼稚園年長さんとで塩田川（蛭橋付近）に稚魚を放流する予定です。

※5年生の 田植え 6月16日（木）10：00～

・大草野小5年生は、毎年田植えをし、秋には大きく育った穂の稲刈りもします。

○○○ **例年行うコミュニティの行事で開催日を予定しているもの** ○○○

※かかし祭り 展示期間 10月16日（日）～10月30日（日）

・16日午前中にかかしの設置。30日はグラウンドゴルフ大会終了後にかかし撤去。

※グラウンドゴルフ大会 10月30日（日）午前中

・10月23日の丹生神社の祭りが、今年度は日曜日の開催です。そこで、グラウンドゴルフ大会は、1週間あとに開催予定になりました。防災広場は、このあと各区のグラウンドゴルフ大会が目白押しです。

<<秋の行事が立て込む頃、各区の皆さんの御協力をお願いします。>>

現状から考えると、君はブーチンのようだ！と言われたら、それは決してほめ言葉ではないだろうと誰しも思うでしょう。しかし、良くも悪くも、例えられるような存在になるには、相当のエネルギーが必要でしょうけど。

ブーチンそのものは一人しか存在しませんが、「：」のような人は結構あちこちに相当数いるのかもしれないね。

軍事政権下のミャンマー、共產主義社会という隠れ蓑の中で権力を一手に握る独裁者たちの国、他の宗教を許さない国や地域などなど。

身近には、剛腕とか辣腕と呼ばれる人が経営する会社や各種組織の経営者、更に身近には隣近所にもそれらしき人は大勢いるのかも知れないし、自分そのものがそう思われている存在なのかも知れない。

以前、私が一番嫌いなのは、権力者が頭ごなしに人を押さえつける行為と書いたことがあつたが、自分がそれをしていくのかも知れない、とフツと思うとちよつと身震いする。

威圧感という意識は、相対的なもので、相手次第でどうにも変化し、感じ方は千差万別だと思ふ。気が弱い人からすれば、他人は全て脅威に思えることもあるでしょう。

くれぐれもブーチンのようだと思われないうちに、自省と自戒をしっかりとしなければと思う、今日この頃です。

へへ編集後記へへ
《ブーチンのような…》